

## 私学・旭川大学は明治時代の獣医師により創学され 今般、公立化される

浅川 満彦

酪農学園大学 獣医学類 感染・病理学分野 医動物学ユニット

徳宮と浅川 [1] を投稿した後、明治時代のエピソードなど皆さんに関心を持って頂くことはあるまいと後悔をしたし、筆頭である指導学生には申し訳ないと感じていた。だが、三宅先生の玉稿 [2] を目にし、驚愕しつつ、心底、安堵をした。そのような古い話 [1] でも受け入れられて下さるのなら、同じ明治時代のもうひとりの獣医師について紹介させて頂いても許容されるかもしれない。しかも、こちらは北海道で活躍された先達であり、北海道獣医師会会員としては、是非とも、知って欲しい。さらに、その獣医師は、本道にとって不可欠な私立大学の基盤を築き、今般、その大学が公立化することに決まった。そうすると、私学に勤務する一教員の著者にとっても、大変気になるところである。なお、本稿については浅川 [3] をもとに、公益社団法人北海道獣医師会専務理事 菅野一敏 先生が旭川市から入手して下さった資料の情報を追加、作成した。

2022年10月1日、札幌学院大学新札幌キャンパスで「旭川大学、私学から公立大学移行に至る経緯と背景」と題する公開講演会があった。主催したのは北海道高等教育研究所（2022年度代表理事 姉崎洋一 北海道大学名誉教授・市川 治 酪農学園大学名誉教授）であり、本道における大学など高等教育の研究・教育活動の推進に寄与するために立ち上げられた研究団体である [4]。著者はその理事末席に連なるので、ある意味義務的な雰囲気出席をした。

登壇されたのは藤原潤一旭川大学々長で、その講演は旭川大学の沿革から講演会はスタートしたが、その創設者が沢井丘次郎 獣医師であり、1898年（明治31年）10月20日（道庁認可年月日）に開学されたことが述べられた。これには驚愕した。この講演会は遠隔・対面混合式で、約50名が参加していたが、獣医師は著者ひとりだけであったので、この点で驚いたのは、おそらく著者ひとりであったはずだ。そのため、その後の約60分間、一言も聞き

逃すまいとしたが、創設者に関する言及は極めて限られていた。それでも、旭川村に起居する女性たちが幸せに暮らしていくように、まずは経済的な基盤が重要であり、実学教育が必要であると考え、沢井が私財をなげうち、「旭川裁縫専門学校」を創設したのが始まりであったことは理解できた。もちろん、本講演会の主眼は（参加者の関心事は）、公立化の経緯と課題であり、沢井の個人情報には埒外であったのは仕方がない。そこで、菅野北獣専務理事から頂いた情報を以下に補いたい。

沢井は1866年（慶応2年）、祖父が伊達藩家老であった宮城県に所在する家に生まれた。宮城農学校（第1種農学校）獣医学科を卒業後、約10年間程、獣医々療とともに蹄鉄業を営みながら蓄財した。そして、沢井31歳の時、前述した専門学校を開学したことになる。そのような若さで！と、ここで再度、驚かされた。今日では女性自立など普通であっても、明治の世となつてたった30年程度の当時、しかも、片田舎の閉鎖社会における若造に対し、どれほどの圧力があつたのか、想像に難くない。

そして、124年たった今、旭川大学が旭川市立として、大学・短大・大学院という体制で文部科学省により認化された。このあたりの事情はその公開講演会の肝であり、その経緯と今後の課題などが丁寧に紹介されていた。しかし、その詳細や質疑にあつた内容が、全て公開されるのは尚早であり、さらに1、2年程お待ち頂くことになろう。ただ、公立化に至る根本的なスタートは、2010年に同じ旭川にあった私学の東海大学旭川キャンパスの閉鎖によるものであった。この閉鎖は、木工などのモノづくり衰退につながると危機感を抱かせ、旭川の市民団体が公立大学の開設を同市に求める契機となった。これを受け、旭川大学がモノづくりの学部新設を含め、公立化の名乗りを上げ、市民と手を取り合つて折衝を開始した。そして、最終的に公立化が是とき

れたが、これは創設者の沢井以来、地域のために脈々と貢献した姿勢が評価されたものと想像している。このような経緯は中規模地方私大こそ、地域社会の信頼を得ることが最重要であることを示す好例であろう。

繰り返しになるが、全ての源流に、ここ北海道で活躍された獣医師が存在したことは、我々は決して忘れてはいけない。ところが、旭川大学の公式ホームページ [5] には創設者の沢井の名は見えないもの、彼が獣医師であったことは記されていない。実に残念である。なお、本拙稿は旭川大学の創立記念日となる2日前に脱稿されたことを付記しておく。

## 引用文献

- [1] 徳宮和音、浅川満彦：明治期の「法獣医学」について、北獣会誌、66、169-171 (2022)
- [2] 三宅陽一：「野生動物の法獣医学」から学ぶ動物愛護、北獣会誌、66、386-387 (2022)
- [3] 浅川満彦：市立化する旭川大学は明治時代に獣医師が創設した、北海道高等教育研究所ニューズレター、(23)、6-7 (2023)
- [4] 小山 修：大学改革に求められる視点と課題、北海道高等教育研究所ニューズレター、(1)、5-11(2015)
- [5] 学校法人旭川大学法人情報：[https://www.asahikawa-u.ac.jp/about/audata/houjin\\_info/](https://www.asahikawa-u.ac.jp/about/audata/houjin_info/) (2022年10月18日閲覧)